	さいじょうし 西条市	〒793－8601 西条市明屋敷164番地		電話番号	(0897) 56－5151
		地域指定	山振　工配　国定公園　国立公園 辺地(3)　特農　農振	FAX	(0897) 52－1200 (総務課)

〈沿　革〉

平16.11. 1 市制施行
(西条市・東予市・丹原町・小松町　合併)

〈市町村のあらまし〉

西条市は、愛媛県の東部、道前平野に広がる地域であり、瀬戸内海(燧灘)に面し、北西は今治市、西は東温市、南は久万高原町・高知県いの町、東は新居浜市と接している。

西日本最高峰の石鎚山(標高1,982m)を中心とする石鎚連峰を背景に、南部一帯及び西部は急峻な山岳地帯となっている。それ以外の地域は、比較的ゆるやかな平坦部となっており、市街地が集積するとともに、県下有数の農業地域となっている。

また、山岳部を源流とする中山川、加茂川等の主要な河川が圏域内を流れており、豊かな水資源を供給している。

〈由　来〉

平成16年11月1日に西条市、東予市、丹原町、小松町が合併し、新しい西条市が誕生した。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭53年度		

〈行政組織〉

(平成25.4.1現在)

区　分	名　前	任　期
市　長	青野(あおの)　勝(まさる)	平成28.11.27
副市長	真鍋　和年	平成29. 3.26

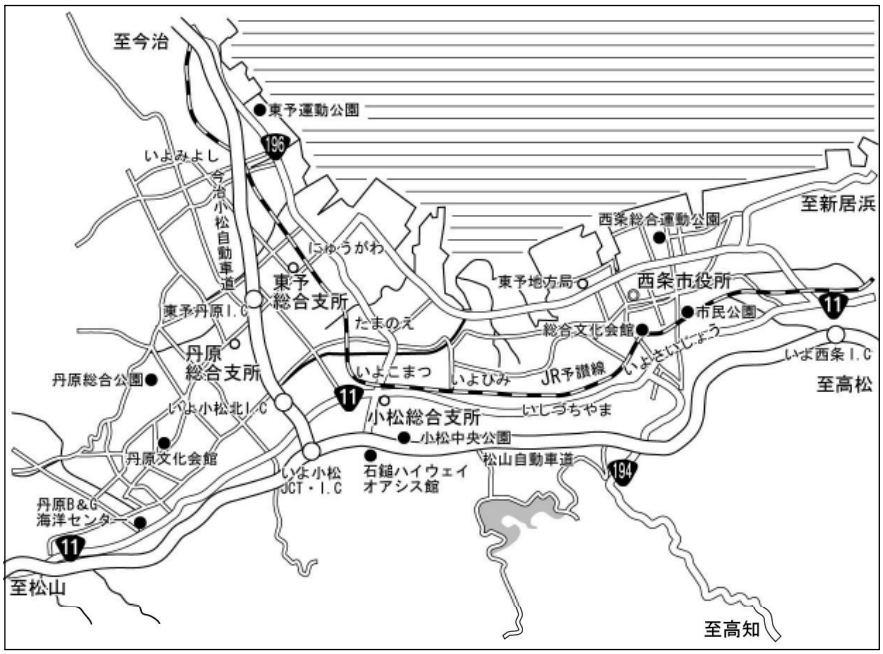
議　会　(平成25.4.1現在)

議長	楠　　學	副議長	堀江　幸二
議員	(条例定数)		30人
	(現　　員)		30人
任期	平成29. 2.23		

職員数(平成25.4.1現在)

普通会計	896人
企業会計	48人
その他会計	41人
計	985人

〈地　図〉



(交通機関)　　ＪＲ伊予西条駅から徒歩２０分又は車で５分

〈人口・世帯数〉　　（　　）は増減率

区　分		60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	25.3.31住基
人　口		(2.7%) 115,983	(△0.6%) 115,251	(△0.5%) 114,706	(△0.1%) 114,548	(△1.0%) 113,371	(△1.1%) 112,091	114,187
	男	55,383	54,914	54,752	54,662	54,144	53,757	54,859
	女	60,600	60,337	59,954	59,886	59,227	58,334	59,328
世帯数		35,276	36,681	38,929	41,298	43,102	44,630	49,435

年齢構成　（平22国調）

区　分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人　口	15,294　人	66,403　人	30,076　人
構成比	13.7　%	59.4　%	26.9　%

選挙人名簿
登録者数　（平25.9.2現在）

男	43,837　人
女	48,868　人
計	92,705　人

〈土地利用〉　　（平22.2.1現在）　（ha.　%）

総　面　積 平24.10.1（㎢）	林野面積	林　野　率	経営耕地面積				宅地化率 平24.1.1
				田	畑	樹園地	
509.07	35,450	69.6	4,953	4,269	216	468	11.6

〈産　業〉　産業構造　　（百万円・人）

区　分	総生産額（平22年度）		就業人口（平22国調）	
第１次	8,231	1.9　%	4,240	8.2　%
第２次	172,401	40.8　%	16,891	32.7　%
第３次	242,083	57.3　%	29,559	57.1　%
計	422,715	100.0　%	51,722	98.0　%

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業　（平23年）　（百万円）

品　　名	製造品出荷額等
非鉄金属	422,629
電子部品	124,958

所得　（平22年度）

１人当たり 市町民所得	千円 2,867

平成24年度の主な建設事業　（百万円）

事　　業　　名	事　業　費
庁舎（新館等）整備事業	1,247
公共下水道事業	1,098
まちづくり基盤整備事業	771
船屋王至森寺線道路改良事業	501
喜多川朔日市線改良事業	329
清水町1号線改良事業	126
五百亀記念館整備事業	269
上水道事業	188

今後の主な建設事業　（百万円）

事　　業　　名	事　業　費
庁舎（新館等）整備事業	2,886
公共下水道事業	10,960
まちづくり基盤整備事業	1,276
船屋王至森寺線道路改良事業	536
喜多川朔日市線改良事業	313
清水町1号線改良事業	317
楠浜北条線道路改良事業	1,991
小型船だまり建設事業	1,245
古川玉津橋線道路改良事業	906
西条第1（東）防波堤建設事業	903

〈観光･レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	石鎚連峰　石鎚スキー場　武丈公園　王至森寺のキンモクセイ(国指定天然記念物)　保国寺庭園(国指定名勝)　西条市立郷土博物館　愛媛民芸館　市民の森　観音堂のふじ(県指定天然記念物)　アクアトピアうちぬき　天満神社の楠(県指定天然記念物)　アサヒビール四国工場･ビール園　西条市考古歴史館 観念寺　長福寺梵鐘　世田山遊歩道　休暇村瀬戸内東予　本谷温泉　桜(ひょうたん池、吉田河原、実報寺)　藤(藤森神社)　道前渓谷　鞍瀬谷　堂ヶ森　生木地蔵　桜三里　西山興隆寺　久妙寺　香園寺　横峰寺　宝寿寺　吉祥寺　前神寺　千本ぼたん(法安寺)　近藤篤山旧邸　舟山古墳群 石鎚山ハイウェイオアシス館　椿交流館　永納山城跡(国指定史跡)　鉄道歴史パークinSAIJO
祭　り 催し物	梅まつり(2月中旬)　武丈観桜行事(4月1日～15日)　石鎚ふれあいの里山菜まつり(4月下旬)　産業文化フェスティバル(4月下旬)　立て干し網(6月上旬)　石鎚山お山開き(7月1日～10日)　西条市おかげん祭　市民花火大会(旧暦6月17日)　市民納涼花火大会(8月17日)　いもたき(8月下旬～10月上旬)　西条まつり(10月:体育の日の前々日･前日、14日～17日)　東予秋祭り統一運行(10月:体育の日の前々日)　夏彩祭(8月中旬)　丹原七夕夏まつり(8月5日～7日)　田滝地区おれん踊り(8月15日)　磐根神社毛槍投奴(10月第3日曜日)　綾延神社道中奴(10月第3土曜日･第3日曜日)　西山興隆寺もみじ祭り(11月中旬～下旬)　小松ふるさと祭り(7月下旬)　丹原統一かきくらべ(10月15日)　小松だんじり統一寄せ(10月16日)　法螺奉納大会(11月3日)　スノーカーニバルin石鎚(12月下旬)
公　営 宿泊施設	石鎚ふれあいの里　休暇村瀬戸内東予　本谷温泉

〈名物･特産品〉

米　はだか麦　絹かわなす　西条の七草　アスパラガス　里芋　ほうれん草　きゅうり　あたご柿　梅　キウイフルーツ　アムスメロン　いちご　黒海苔　青のり　ワタリガニ　天狗黒茶　地酒　手すき和紙

〈主な公共施設〉

総合文化会館　丹原文化会館　西条郷土博物館　東予郷土館　考古歴史館　佐伯記念館･郷土資料館　丹原ふるさと歴史館　こどもの国　西条図書館　東予図書館　小松温芳図書館　丹原図書館　隣保館(4)　公民館(29)　中学校(10)　小学校(26)　公立幼稚園(6)　公立保育所(11)　児童館(4)　総合福祉センター　東予総合福祉センター　丹原福祉センター　小松地域福祉センター　地域交流センター(4)　創作の家　萩の里　丹原高齢者生活福祉センター　小松生きがいデイサービスセンター　周桑病院　保健センター(4)　道前クリーンセンター　ひうちクリーンセンター　やすらぎ苑　体育館(6)　ビバ･スポルティアSAIJO　格技場(3)　プール(3)　多目的広場(11)　野球場(2)　テニスコート(6)　屋内運動場　石鎚ふれあいの里　本谷温泉館　石鎚山ハイウェイオアシス館　椿交流館　産業情報支援センター　食の創造館　ひうち会館　農村改善センター(3)　丹原農村婦人の家　観光交流センター　四国鉄道文化館　十河信二記念館　西条市スポーツコミュニティセンター　ウイングサポートセンター　休日夜間急患センター　五百亀記念館

〈主要課題〉

1. 健康で幸せな暮らしを実感できるまちづくり
   (高齢者福祉の充実、障害者福祉の充実、地域福祉の充実、市民の健康づくり、地域医療体制の充実、子育て環境の充実)
2. 豊かな自然環境を実感できるまちづくり
   (環境資源を活かした地域づくり、新エネルギーの利用促進)
3. 安全･安心で快適な生活空間を実感できるまちづくり
   (交通体系の整備、都市基盤の整備、港湾施設の整備、水道事業、下水道事業、防災体制の充実、情報化の推進)
4. 豊かな心を育む教育･文化を実感できるまちづくり
   (学校教育の充実、社会教育の充実、スポーツ･学校体育の振興)
5. 産業の活力を実感できるまちづくり
   (産業振興、農業の振興、食の創造、産業観光の開拓、林業の振興、水産業の振興、商業の振興、雇用対策)

〈地域づくりの事業等〉

西条市では、みんなが和気あいあいと、輪になって、真剣に対話し、そして最後には笑い合いたい、この**「和・輪・話・笑(わ・わ・わ・わ)」**の4文字をこれからの目標に掲げ、従来の事業に加えて以下の事業を実施し、市民と行政のパートナーシップに基づいた市民総参加のまちづくりで、さらなる飛躍･発展を図る。

健康で幸せな暮らしを実感できるまちづくり

◆健康な生活の支援

独自の奨学金制度を創設し、市内での医師確保による地域医療体制の強化を図る。

◆子育て環境の充実

就学前児童に対する医療費の完全無料化、小中学生の入院費の無料化を継続し、子育て世代の経済的な負担軽減を図る。

豊かな自然環境を実感できるまちづくり
◆環境資源の保全
市民･事業所･行政が一体となって、水資源の恒久的な保全活動を推進する。
安心で快適な生活空間を実感できるまちづくり
◆防災体制の充実
消防団車両の更新及び、ライフジャケットの整備を進め、消防団員の災害活動時における消防力の強化を図る。
また、デジタル同報系防災行政無線の整備、自主防災組織の充実、災害対応のための備蓄品を整備するなど、災害に強いまちづくりを推進する。
豊かな心を育む教育･文化を実感できるまちづくり
◆学校教育の充実
ウイングサポートセンターの充実、特別支援学級開設のための整備等、教育環境の整備を図る。
産業の活力を実感できるまちづくり
◆農業の振興
地元農業関係者、産業界、行政が一体となって、地域経済をけん引する西条農業革新都市プロジェクトにより、「総合6次産業都市」の実現を図る。
◆観光振興
伝統文化や産業観光資源等の地域資源と「水･食･農」を組み合わせて滞在型観光のルート化を行い、周辺地域と連携しながら、県内外への情報発信を図る。

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉 (平成25.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(特)	西条市土地開発公社	昭48. 2. 1	5,000 (100)	公共用地等の取得、管理、処分等
(株)	西条産業情報支援センター	平11. 9.17	15,000 (67)	新規創業支援･既存企業新分野進出支援等
(公財)	西条市体育協会	平 3. 3.18	80,000 (31.2)	スポーツの普及促進
(公財)	佐伯記念育英会	昭56. 1.16	250,000 (100.0)	奨学事業

〈総合計画〉

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
西条市総合計画	平18.3.22	平18～平27年	平23～平27年

〈行政機構〉

(平成25.7.1現在)

- 市長
  - 副市長
    - 総務部 ― 総務課・職員課・秘書課・ＩＴ振興課
    - 企画情報部 ― 総合政策課・広報広聴課・行政改革推進課
    - 市民安全部 ― 危機管理課・危機管理課西部分室・市民生活課
    - 財務部 ― 契約課・工事検査課・財政課・市民税課・資産税課・納税課
    - 保健福祉部 ― 社会福祉課・女性児童福祉課・高齢介護課・健康増進課 スポーツ健康課・国体推進課・国保医療課・地域医療課
    - 生活環境部 ― 環境衛生課・下水道業務課・下水道工務課・水道業務課 水道工務課
    - 産業経済部 ― 商工振興課・産業政策課・観光物産課
    - 農林水産部 ― 農業水産課・林業課・農業土木課・農業土木課西部分室 農業革新都市推進室・国土調査課
    - 建設部 ― 建設道路課・港湾河川課・都市計画整備課・建築審査課・用地課
    - 施設管理部 ― 施設管理課・庁舎建設室
    - 東予総合支所 ― 総務課・税務課・市民福祉課・農林水産課・建設管理課
    - 丹原総合支所 ― 総務課・市民福祉課・農林水産課・建設管理課
    - 小松総合支所 ― 総務課・市民福祉課・農林水産課・建設管理課
  - 会計管理者 ― 出納室・出納東予分室・出納丹原分室・出納小松分室
  - 消防 ― 総務課・警防課・予防課・通信指令課・東消防署・西消防署
- 教育委員会
  - 教育長
    - 管理部 ― 教育総務課・社会教育課・人権教育課・教委西部分室
    - 指導部 ― 学校教育課
- 議会
  - 議会事務局 ― 議事課
- 農業委員会 ― 農委事務局・農委東予分室・農委丹原分室・農委小松分室
- 選挙管理委員会 ― 選管事務局・選管東予分室・選管丹原分室・選管小松分室
- 監査委員 ― 監査委員事務局
- 公平委員会
- 固定資産評価審査委員会